

ふくしについて考えてみよう!

～夏休みふくし教室～

7/26(金)、8/9(金) ほのぼのサロン



みんなで折り紙を折っている写真

ほのぼののサロンでは歌や折り紙、体を動かすゲームと一緒に行いました。子どもたちからは「折り紙を一緒に折ったとき、喜んでもらえて嬉しかった」、参加者からは「子どもたちと様々なお話ができたとても楽しかった」等の感想が挙がりました。

7/30(火)、8/6(火) デイサービス



高齢者と小学生。普段関わることの少ない年代同士の交流では脳トレや体操等を一緒に行いました。孫を見るような優しい目の利用者と緊張の面持ちから徐々に笑顔に変わる子どもたち。最後には子どもたちから利用者の皆さんへお守りのプレゼントがありました。

8/7(水) 声の広報「音声訳体験」



町のおしゃせ版を音声にして届けるボランティア活動。読み方のイントネーションによって意味が変わってしまうため、「上手に読む」ではなく、「正しく伝える」ことが大切と説明がありました。音声訳体験の実践では普段と違う読み方に苦戦するも、「正しく伝える」ことを意識して読むことが出来ました。

協力:かいせい音声訳ボランティアの会



8/8(木) 車いすで町探検



町探検では車いすの使い方を学び、実際に店舗でお買い物体験を行いました。参加した子どもたちからは「下に物が落ちた時に捨えない」、「セルフレジの操作ができない」、「車いす利用者を見かけた際には、お手伝いしましょうか」と声をかけた「いい」等の声が挙がりました。



8/9(金) はじめての手話



親子で手話に挑戦!家に帰ってからも手話でコミュニケーションが取れるよう、自分の名前や日常会話の手話にチャレンジ!手話・空書・口話・筆談等のコミュニケーション方法、今後どんな手助けができるか等、聴覚障がいへの理解を深め、学ぶ機会となりました。

協力:足柄上郡ろうあ福祉協会・手話サークルかたつむり